

テーマ  
自分でやってみよう

# DIYのすすめ



DIYとは、「Do It Yourself」の略で、「自身で作る」を意味する言葉です。ひとくりにDIYといっても、ログハウスの建設といった大掛かりなものから、雑貨のカスタマイズまで内容は様々。今回は住まいにまつわるDIYのポイントをご紹介します。

## 完成イメージを紙に書いてみよう

作業に取りかかる前に、紙とペンを取り出して自分の思い描くイメージを書き出してみましょう。どんな材料をどの長さで欲しいかをメモしておく、買い物もスムーズです。下準備をきちんと整えることで、より理想に近いモノづくりが実現できるはず！

## 気軽に始めるならキットから

DIYで家具や雑貨をイチから製作するのはちょっと…、という方は、加工された木材とビスなどの材料がセットになったキットを使ってみては？工具も必要最小限のもので済むので、プラモデルのような感覚で簡単に組み立てられます。

ワンPOINT  
アイテムGETに  
ひと工夫！

100円ショップや  
ホームセンターを活用しよう！

手軽にDIYをするなら100円ショップでアイテムを揃えると良いでしょう。クオリティやデザイン性も高く、アイデアによっては100円とは思えないような仕上がりになります。本格的に楽しむなら、工具が充実していて材料をカットしてもらえるホームセンターがオススメ。店員さんに相談することもできますよ。

ちょっとアート気分  
わたらしさも満喫

耐熱ガラスの容器に拾った枝を並べて貼るだけで、キャンドルホルダーができて上がります。これも立派なDIYです。“自分は不器用だから…”、などと思わずに、とりあえず始めてみては？いざ始めてみると、きっと時間を忘れて夢中で作業してしまいますよ！

## 玄場だより

南九州市川辺町  
店舗付共同住宅新築工事

“今月の玄人”で紹介している  
豊田時彦さんが棟梁をつとめています。



ネイビーの外壁の中に白いラインを強調させたメリハリのある外観と、ポウウィンドウ(弓型の出窓)がパッと目をひきます。1階に施主様宅と店舗、2階にアパート(3室)が入った店舗付共同住宅です。施主様宅は国土交通省の補助事業を受けて長期優良住宅型で、アパートは3室とも1Kタイプで施工中です。今後、店舗部分の内装や外構工事などを進め、いよいよ今月末、完成予定です！

現場レポート 画像では分かりませんが、玄関ドアは全て赤色で統一しています。スタイリッシュな外壁に、赤色の差し色がオシャレに映えます！

## 今月の玄人

棟梁 豊田時彦さん



6人きょうだいの次男として生まれ、兄弟2人も当社の棟梁として活躍しています。外に出るのが大好きな棟梁は、三重県や福岡県など、遠方の施主様宅も多数施工しています。現在は川辺町の店舗付共同住宅を担当しており、「戸建住宅とは異なる部分もありますが、やっているととても楽しいです」と話す棟梁は、インタビュー中も手際よく材料を切り続けます。時間ができると野間池や川内などで釣りを楽しんでいるそうです。

玄人より  
ヒトコト

住まいる玄の家は自然素材を使っていて、かつ施工も独特なので、作業手間が多く、高い技術が要求されますが、その分大工としてのやりがいを感じています。離島へも県外へもうかがいますので、住まいる玄をよろしく願います！

新築・リフォームは  
補助金を上手に  
活用しましょう!!

新築工事、リフォーム工事に対する国の補助金の採択を頂きました。対象工事により最大で100万円以上の補助を受けることができます。応募の締め切りが迫っておりますので、詳しくは住まいる玄までお早めにご相談ください！  
「こんなのに使える？」というお問合せも大歓迎！

0120-679-146  
ムリナク イイホーム